

2019年5月24日

東急不動産株式会社

パラオ パシフィック リゾートにパラオ初の独立型プールヴィラ 「The Pristine Villas and Bungalows at Palau Pacific Resort」 ～5月24日グランドオープン～

東急不動産株式会社（本社：東京都港区、社長：大隈 郁仁）の子会社である Pacific Islands Development Corporation（本社：パラオ共和国、社長：田中 辰明）が所有・経営するパラオ共和国のリゾートホテル「パラオパシフィック リゾート」は、当ホテルの敷地内にてパラオ初となる独立型のプールヴィラ、水上バンガロー、新たなパブリック施設を含む新エリア「The Pristine Villas and Bungalows at Palau Pacific Resort（ザ プリスティンヴィラズ アンド バンガローズ アット パラオ パシフィック リゾート）」を5月24日に開業したことをお知らせいたします。



ラグーンビュー プールヴィラ プライベートプールより

■ 全室独立型ヴィラタイプの客室

ラグーンビュー プールヴィラ

太平洋を望む静かな入り江に面する「ラグーンビュー プールヴィラ」は、入り江にせり出したインフィニティエッジのプライベートプールと広めのデッキを有し、プライベートな環境で一日中おくつろぎいただけます。



客室



プール



ポンドビュー プールヴィラ

周囲の樹木が映り込む蓮池に面する「ポンドビュー プールヴィラ」は、蓮池を臨むインフィニティエッジのプールに加え、デッキに東屋を設置。アウトドアリビングとして活用できる空間を有し、自然と一体となっておくつろぎいただけます。



客室



プール

水上バンガロー(2015年開業済)

目の前に広がる太平洋を一望でき、テラスからは直接海に入ることができます。広々とした客室内には天蓋ベッドが設置され、ソファ前は海中を覗けるガラスフロアとなっています。



外観



客室

The Pristine Villas and Bungalows at Palau Pacific Resort 客室詳細

| 客室タイプ | 客室面積 | 客室数 |
|--------------------|---|-----|
| ラグーンビュー プールヴィラ | 約 142 m ² (テラス約 50 m ² 、プール約 35 m ² 含) | 5 室 |
| ポンドビュー プールヴィラ | 約 153 m ² (テラス約 57 m ² 、プール約 32 m ² 含) | 2 室 |
| 水上バンガロー (2015年開業済) | 約 90 m ² (テラス 37 m ² 含) | 5 室 |



■ ハイグレードな共用エリア

「The Pristine Villas and Bungalows at Palau Pacific Resort」のレストラン「Dining room」では、インフィニティプール越しに太平洋を望む開放的な雰囲気の中、印象深いハイクオリティな料理の提供を行ってまいります。



レストラン



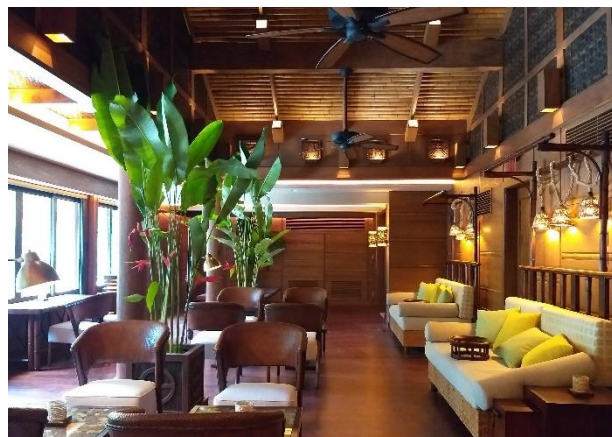
ディナーイメージ

また、「The Pristine Villas and Bungalows at Palau Pacific Resort」ではレストランのほかに、滞在されるゲストのための、専用レセプション、ライブラリー、ラウンジ、プール等で構成されたパブリック棟も新設し、独立したハイグレードなエリアとしてゲスト満足度の向上に努めます。

サービスにおいても、セミバトラーサービスの導入、電動カートによる敷地内の送迎など、アジアパシフィックにおけるトップクラスのリゾートを目指して運営してまいります。なお、新エリアにおいては、既存樹木を極力保存した配棟計画、雨水の蒸散作用を利用したエコシステムの導入、生態系に配慮したランドスケープ計画等、恵まれた自然環境の保護に努め、自然と共生した持続可能なホテル運営の実現を目指してまいります。



ライブラリー



ラウンジ



プール



テラス



■ パラオ共和国について

パラオ共和国は、フィリピンの南東 650 km に位置する 200 を超える群島からなる国です。石灰岩と火山島で形成された島々は、森の緑に覆われ、澄み渡るラグーンや入り江に縁どられています。多種多様な海洋生物が息づく世界屈指のダイビングスポットとして有名なパラオですが、数多くの史跡や戦跡を語り継ぐ遺跡が海底や島内各所に見られ、歴史に想いを馳せることを目的とした観光客も多く訪れます。インバウンドによる消費額も順調に推移しており、今後さらなる観光市場の成長が期待されています。

■ パラオ パシフィック リゾートについて

パラオ パシフィック リゾートは、パラオ共和国コロール州アラカベサン島の西岸にある 1984 年に開業した、現在パラオ国内で最多の客室を有するリゾートホテルです。約 250m のプライベートビーチからは目の前に広がる太平洋を一望でき、一年中サンセットを眺めることができます。パラオの自然と伝統を思う存分お楽しみいただくことができ、ユネスコの世界遺産（複合遺産）「ロックアイランド群と南ラグーン」も至近距離に臨む絶好の立地にあるビーチリゾートです。



パラオ パシフィック リゾート全景

■ 「自然環境の保護と開発の両立」を掲げる東急不動産の徹底した環境への取り組み

当ホテルの開発にあたり「自然環境の保護と開発の両立」を掲げ、雨水による泥土の流出などにより珊瑚が育ちにくい環境だった前面の海は、水路や海流を改善することで瀕死状態だった珊瑚を再生し、今ではコロール州より海洋生物保護区に指定されています。ホテル建設にあたり敷地内の樹木をできる限り残し、屋根の高さをヤシの木よりも低く設計し、周囲の自然環境との調和を図っています。今回の新エリアでは、今まで以上に環境と自然生態系に配慮しながら、豊かな自然に恵まれたロケーションを活かして開発を進めました。

海洋生物豊富な西太平洋と、パラオの固有種や絶滅危惧種等の鳥類が多く生息する森林に囲まれた、豊かな自然を同時に体験することができる希少性の高いロケーションを生かし、パラオ政府が自然環境の保護と観光業の発展を両立させるために掲げる、ハイエンド向けのエコツーリズム・デスティネーションへの変革という課題の解決を、今後も積極的にリードしていきます。

パラオ パシフィック リゾート施設概要

敷地面積： 254,822 m²

延床面積： 15,285 m²

客室数： 160 室

開業： 1984 年 12 月 10 日

U R L： <https://www.palauppr.com/jp>



The Pristine Villas and Bungalows at Palau Pacific Resort 施設概要

敷地面積： 20,560 m²

延床面積： 3,941 m²

客室計画： ラグーンビュー プールヴィラ（5室） ポンドビュー プールヴィラ（2室）
水上バンガロー（5室） ※2015年開業済み 合計 12室

付帯施設： レセプション、ライブラリー、ラウンジ、レストラン、大人用プール他

開業： 2019年5月24日

URL： <https://www.pristine.palaupr.com/>

◆位置図

